

ちよこつと食通信



掲示用

No.24 | 令和5年11月発行

3びきのくまのスープ

11月 日()

みなさんは、「3びきのくま」のお話を知っていますか。今日は少しだけお話しします。
森で迷子になってしまった女の子は、小さな家を見つけました。家にはだれもいません。食堂には、大きなお椀、中くらいのお椀、小さなお椀に入ったスープがありました。女の子は小さなお椀に入ったスープを勝手にぜんぶ食べてしまいました。隣の寝室には、大きなベッド、中くらいのベッド、小さなベッドがありました。眠くなった女の子は、小さなベッドで眠ってしまいました。そこへ散歩に出かけていた3びきのくまが帰ってきました。実はこの家は、大きなお父さんぐま、中くらいのお母さんぐま、小さな子どものくまの家だったので。

さて、この後、女の子はどうなってしまうのでしょうか。

気になった人は、「3びきのくま」を読んでみましょう。

今日は、女の子が食べてしまったスープを給食で再現してみました。みなさんも、「3びきのくま」に出てくるスープを食べてみましょう。

